

WAIN社のRPA自動化テストサービス (AI機能搭載)

1. お客様抱える課題

- ✕ 人材不足。
- ✕ 手動作業より、コストがかかる。
- ✕ 生産性低下。
- ✕ 作業効率影響あり（休日、夜は作業不可）。
- ✕ 人的な作業ミスある。
- ✕ テストケース作成後のレビューなど繰返すコスト必要。

2. 弊社RPA自動化テストサービスの特徴

- ① テスト関連作業の効率化、高速化、生産性の向上（作業量を軽減）
- ② テスト作業中、完全的人的な作業ミス防止
- ③ 高度なテストケース、データの作成、及びテスト実施は属人化を防止できる。
- ④ 圧倒的なコスト削減
- ⑤ 潜在的不具合、問題点を検知できる。
- ⑥ 適用対象システムは言語、FWなど問わず、Windows上、クラウド上動作可能なシステムであれば、適用可能。
- ⑦ 一般的なRPAではなく、**AI機能搭載したEPA (Enhanced Process Automation)**、及び**CA (Cognitive Automation)** **機械学習機能、深層学習機能も備えているサービス** です。

<一般的なRPAツールの区別>

一般的	弊社（自律型AI方式）
・ 作業者がRPAの使用方法にも習熟する必要がある。	・ サービスなので、作業者にRPAの使用方法が知らなくてもOK
・ 指示誤ったら、途中で止まることなく作業を続ける。	・ 指示誤ったら、途中で停止、命令再指示することは可能。
・ テスト内容を変更したい、RPAのシナリオ変更できない。	・ テスト内容を変更したい、RPAのシナリオ変更は可能。
・ 定型作業自動化のみ（一部非定型あり）。	・ 定型作業含む、かつ辞書、AIより機械学習、深層学習機能導入

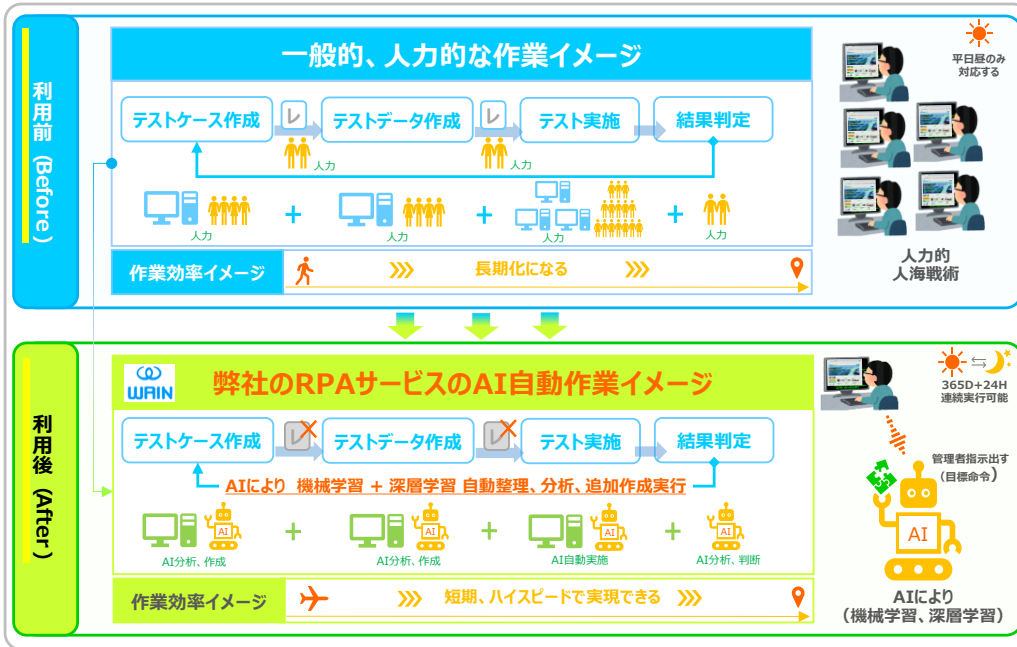
3. 弊社RPA自動化テストサービス利用前後改善点比較

- ① 作業コストを削減できる
 - ・ 弊社RPA自動化テストサービスを活用すればテストを自動化することができ、開発業務のプロセス改善につながります。
- ② 作業効率が向上する
 - ・ 弊社RPA自動化テストサービスは、365日+24時間稼働することができる、速度も件数も大きく上回り作業効率がアップできます。
 - また、その正確性から、これまで避けられなかった単純ミスもなくなり、ミスによって起こるクレーム処理の負担も軽減します。
- ③ 働き方改革を推進できる
 - ・ 弊社RPA自動化テストサービスを利用するにより、労働力不足の解消と残業の減少を促進できるので、働き方改革を推進できます。
- ④ AIにより機械学習、深層学習を使うので柔軟な動作が可能
 - ・ **自律型AI処理方式を導入し、辞書、機械学習、深層学習**及び指定ルール規則により、指標値に合うテスト結果を整理、分析し、指標値の結果をだすところまで必要なテストケース、テストデータを自動分析、追加作成してから、追加テストを実行する。

<その他>

適用前	適用後	比較
・ 大量な工数による単純作業を重複実施する。	・ 人間による単純作業を減らすより、作業効率化	↑
・ テストケース、テストデータの作成は時間かかる。	・ 本作業にかかる時間を大幅に短縮できる。	↓
・ 多数作業員で、作業するので、人的ミスの発生を多い	・ 勘違い、見間違いといった人的ミスの発生を防ぐ	↓
・ 業務の属人化になる（作成者、レビュー固定）	・ 作業の属人化を防ぐ	↓
・ テストケース、データ作成に、仕様依存する要員が必要。	・ 技術者不足解消	↑
・ 大量な工数がかかるので、コスト費用は大きい	・ コスト費用削減より、他のところに資金運用する	↓
・ 実行タイミングは休日、夜間など実施不可能	・ 365日+24時間AI自動連続で稼働可能	↑

4. 弊社RPA自動化テストサービス利用前後作業イメージ比較



<概要>

- ① 弊社独自のRPAサービスでは、辞書、AIにより機械学習、深層学習にて、作業プロセスを改善できる。
- ② 各作業は自動化になり、かつAI機能導入より、高効率、人的なミスがなく、テストできることを現実化になる。
- ③ 指標値をだすところまで必要なテストケース、テストデータはAIにより自動分析（機械学習/深層学習）、追加作成、テストを実行する。

5. 弊社RPA自動化テストサービス提供できる機能

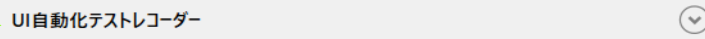
- ① 画面動作自動記録機能
- ② 項目辞書より、必要な入力テストデータをAIにより、機械学習/深層学習し、適切なテストデータを自動分析、自動作成機能
- ③ 管理者指示より、必要なテストケースをAIにより、機械学習/深層学習し、適切なテストケースを自動分析、自動作成機能
- ④ 指標値まで不足分のテストは、AIにより、機械学習、深層学習し、適切なテストデータ、テストケースを自動的に追加作成、実施する機能
- ⑤ RPA自動化テストと同時にPCLカバレッジ検証も合わせて、自動実施する
- ⑥ テスト完了後の実行結果出力（システムの問題点確認）

6. 弊社RPA自動化テストサービスに含める代表的なAI機能

① テーブルの項目辞書作成ツール



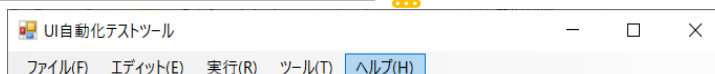
② 画面動作自動記録ツール



③ テストデータ作成ツール



④ テストケース自動作成、テスト自動実施ツール

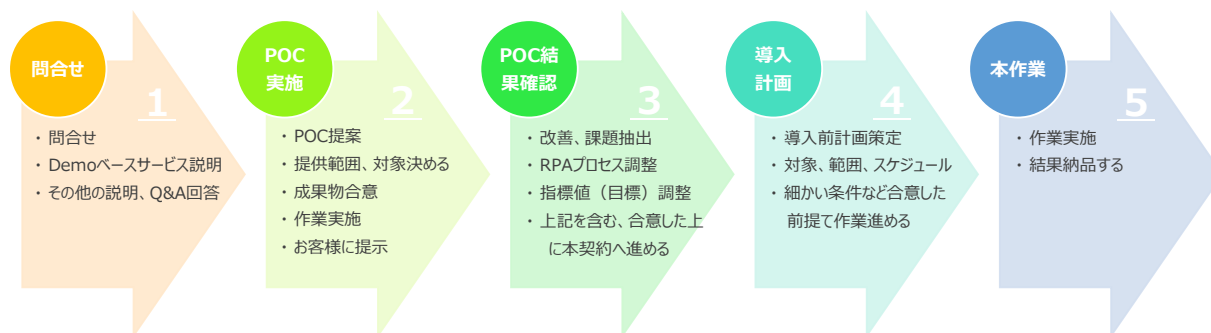


⑤ カバレッジ検証ツール



7. RPA自動化テスト契約の流れ

- ① RPA自動化テストのDemoより概要説明する。
- ② POC契約提案、契約結び、対象は1～2画面RPA自動化テストを実施、事前合意した出力結果をお客様側に確認する。
 - ・弊社AI技術ありのRPA自動化テストサービスをご検討する際は、実現性確認などの事前検証（POC）が必要です。
- ③ 上記、お客様に提示したPOC結果は、問題なければ、本契約へ。
- ④ 導入前計画策定（対象、スケジュール、作業範囲、成果物、サポート）。
- ⑤ 本格化作業実施。



8. 対応可能なシステム

- ① 新規開発の結合テストから適用可能です。
- ② マイグレーション案件の現新比較テストから適用可能です。
- ③ 保守中システム改修後の再テストも適用可能です。



9. 当情報の取り扱い

- ① 弊社が独自に考案した財産的価値がある情報を含んでおります。
使用者が弊社に対して不利益を与えた場合使用者は弊社に対して賠償の責任を負います。
(第三社「同じサービス競争会社」のために、不正利用などをしないでください。)
- ② 当資料は著作物としての権利は弊社に帰属いたします。